

CONSTRUCTION

KFタイルホールド工業会会員による責任施工

KFタイルホールド工法は材料・工法を熟知した全国のKFタイルホールド工業会会員による責任施工であり安心してお任せいただけます。

施工の流れ



徹底した膜厚管理

KFタイルホールド工法は塗膜を0.2~0.3mmの厚みとすることで外壁タイルの剥落を防ぎます。施工において規定通りの膜厚に塗布することが極めて重要であり、施工中・施工後の膜厚管理を徹底しています。膜厚は施工面積当たりのKFタイルホールドの使用量で管理されます。また、適宜ウェットゲージを用いて膜厚を確認します。



安心の保証制度 最長 10 YEARS

KFタイルホールド工法は施工後最長 10 年間、外壁タイルが地面に落下しないことを保証します。万が一、外壁タイルの剥落による損害が生じた場合は施工関係者が賠償します。免責等、保証内容の詳細はKFタイルホールド工業会までお問い合わせください。

お問い合わせはホームページへ

外壁タイルの剥落防止工事をご検討中の方はQRコードからHPをご覧の上、専用フォームでKFタイルホールド工業会までお問い合わせ下さい。



ホームページアドレス：<https://kf-tilehold.com/>

【ご注意事項】

- 本工法は原則として10階まで(約30メートル)の建物に施工可能となります。
- 本工法を施工している間は臭気を発生します。
- 目地深さが3mm以上の場合、目地材を詰めるなどして3mm以内に調整する必要があります。
- 本工法を塗装した場合、目地に下塗が浸透し濡れ色に変わります。また、塗膜の厚みや光沢により施工前と意匠が変わります。ご発注者様にはテスト施工や塗板サンプルなどにより仕上りについて事前のご確認をお願いします。
- 本工法に使用される材料の安全データシートはKFタイルホールド工業会HPからダウンロードのうえご覧ください。
- 本工法に関するお問い合わせはPLジャパン株式会社までお願いします。

KFタイルホールド工法

KF TILE HOLD

もしもの剥落事故から、命を守る。

KFタイルホールド

マンション修繕 外壁タイル剥落防止工法

KFタイルホールド工業会

【KFタイルホールド 製造会社】

【KFタイルホールド工業会 正会員】

 KFタイルホールド工業会

〒751-0859
山口県下関市川中本町2丁目2-47
(PLジャパン株式会社内)
TEL: 083-242-2226 HP: kf-tilehold.com

KF

FACT

外壁タイルは落下します。 対策工事はお済みですか？

「私のマンションは外壁タイル仕上げだからメンテナンスの必要はない。」
とお考えのオーナー様が多いのでは？

実は外壁タイルは落下するのです。

毎年、外壁タイルの落下事故が発生し、過去には落下したタイルが人にあたり死亡事故に至ったケースもあります。このような事故の責任はマンション所有者が負うこととなりますので外壁タイルの落下防止対策工事は定期的に行う必要があります。

なぜ、外壁タイルは落下するのか？



既存タイル外壁の調査・報告義務

建築基準法によってマンション等の所有者は、定期的に有資格者により外壁タイルの状態を調査し、その結果を特定行政庁に報告する義務があります。なお、調査は2～3年毎に「目視及び部分打診調査」、10年毎に「全面打診調査」等を行うことと規定されています。このため10年毎の全面打診検査ではマンションに足場を設置する必要があり、このタイミングで対策工事を行うことをお勧めします。

従来工法の一長一短

工法種	技術	コスト	メリット	デメリット
タイル部分張替え工法	浮き・割れ・剥がれ箇所のタイル張替え	中	<ul style="list-style-type: none"> 浮き・割れを生じたタイルを剥がすため下地RCの状態を確認できるため適切に補修することができる。 既存タイルの意匠を生かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 部分補修につき他の部分は経年で劣化する。 張替えタイルと既存タイルの意匠が変わる。
脳天打ち工法	浮き・割れ・剥がれ箇所のタイルをアンカーピンとエポキシ樹脂で固定する。	低	<ul style="list-style-type: none"> 既存タイルの意匠を生かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 直貼り下地の場合、残存離型剤を除去できないためエポキシ樹脂の接着効果が限定的。 モザイクタイルの場合、施工枚数が多くなり不経済。
外壁複合改修工法	アンカーピンでタイルを固定しネットと透明樹脂を積層することでタイルの剥落を防止する。	高	<ul style="list-style-type: none"> 既存タイルの意匠を生かせる。 透明樹脂をタイル全面に塗装することで目地からの雨水浸入を防ぎ経年劣化を抑制できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 工程数が多くコスト高。 透明樹脂(トップコート)が経年劣化によって劣化し、意匠性が崩れる恐れがある。

従来工法を更に進化させたタイル剥落防止工法が求められていた。

SOLUTION

強靱塗膜が命を守る。 KFタイルホールド工法、誕生。

KFタイルホールド工法は、KFケミカル独自の樹脂合成技術によって開発されたポリウレア樹脂塗料「KFタイルホールド」を用いたタイル剥落防止工法です。KFタイルホールド工法の塗膜は0.2～0.3mmと薄膜でありながら1㎡あたり3.3tの荷重に耐えられる強靱な塗膜です。

KFタイルホールドの塗膜外観は透明であり現在お住いの外壁タイルの意匠を生かします。また、極めて耐候性に優れるため施工後も長期に亘り外観を綺麗に保ちます。

強靱

KFタイルホールドは強靱で柔軟性に優れたポリウレア樹脂です。外壁の動きによく追従し、タイルを落下させません。



防水

KFタイルホールドは液状であり複雑な形状の下地であっても塗るだけで防水塗膜を形成できます。塗膜は緻密で柔軟性に優れており外壁からの雨水浸入を確実に防ぎます。



長持ち

KFタイルホールドは透明な塗膜であるため既存タイルの意匠を崩しません。また、経年で著しい変色がなく長期に亘り外観を維持します。



意匠復元

KFタイルホールドは下塗を着色タイプとすることで色を付けることができます。過去に外壁タイルの張替えによってできた補修跡が目立ちにくくなります。



施工ミス防止対策

KFタイルホールドは1成分形のため2成分形のように計量・混合作業が必要ありません。このため硬化不良が無く施工ミスを防ぎます。



低価格・短工期

KFタイルホールド自体が高耐候性で強靱な物性でありトップコートやネット貼付け工程を必要とせず3工程を実現。コスト削減により修繕費を抑えます。

3
工程

KFタイルホールド開発背景

高速道路路壁高欄のコンクリート剥落防止工法を開発。厳しい試験に合格し2019年に上市してから多くの施工実績を有します。KFタイルホールドは土木用途で培った技術を建築用途に応用した製品です。

